

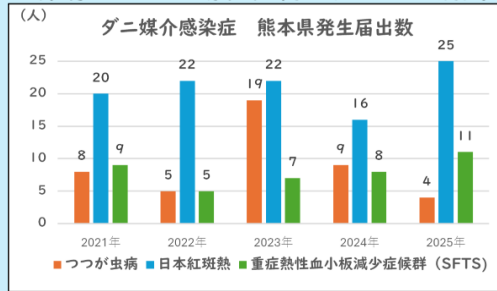


ダニ媒介感染症に注意しましょう

ダニ媒介感染症とは、病原体を保有するダニに刺されることによって起こる感染症のことです。

人が野外作業や農作業、レジャー等で、ダニの生息場所に立ち入ったときに刺されることがあります。ダニがウイルスや細菌などを保有している場合、刺された人が病気を発症することがあります。

主な疾病では「つつが虫病」「日本紅斑熱」「重症熱性血小板減少症(SFTS)」があります。近年、SFTSの届出数は日本全国で増加傾向にあります。



病名	主な症状	潜伏期間
つつが虫病	全身倦怠感、食欲不振、頭痛、悪寒、発熱	約5~14日
日本紅斑熱	頭痛、発熱、倦怠感	約2~8日
重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	発熱、消化器症状(嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血)を主徴とし、時に、腹痛、筋肉痛、神経症状、リンパ節腫脹、出血症状	約6~14日

マダニに刺されないように注意しましょう

草むらや藪など、マダニが生息する場所に入る場合には、長袖・長ズボン(シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる)、足を完全に覆う靴、帽子、手袋を着用し、首にタオルを巻く等、肌の露出を少なくすることが大切です。虫除け剤も補助的な効果があるとされています。

マダニに刺されたら

吸血中のマダニに気が付いた際、無理に引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科)で処置をしてもらいましょう。またマダニに刺された後、数週間は体調を確認し、発熱等の症状があれば医療機関で診察を受けてください。

定点種別	疾患名	状況	14週(3/30~4/5)		15週(4/6~4/12)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	-	79	3.29	42	1.83
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	/	8	0.33	5	0.22
	急性呼吸器感染症(ARI)	/	993	41.38	965	41.96
小児科	RSウイルス感染症	/	1	0.07	5	0.36
	咽頭結膜熱(プール熱)	-	3	0.20	3	0.21
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	57	3.80	70	5.00
	感染性胃腸炎	-	53	3.53	52	3.71
	水痘(みずぼうそう)	-	3	0.20	8	0.57
	手足口病	-	4	0.27	6	0.43
	伝染性紅斑(りんご病)	-	2	0.13	0	0.00
	突発性発しん	/	8	0.53	9	0.64
	ヘルパンギーナ	-	0	0.00	1	0.07
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	-	0	0.00	0	0.00
眼科	急性出血性結膜炎	-	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	-	4	0.80	2	0.40
基幹	細菌性髄膜炎	/	0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎	/	0	0.00	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎	/	0	0.00	1	0.20
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	/	0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	/	0	0.00	0	0.00

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。
○:警報レベル △:注意報レベル -:警報・注意報レベルなし